

白浜フローラルホール(千葉県南房総市)

白浜フローラルホール及び白浜保健福祉センターはまゆう利活用事業

作成時点：令和8年2月

ホール・福祉施設

合宿施設

基本情報



位置図

南房総市白浜町滝6767番地



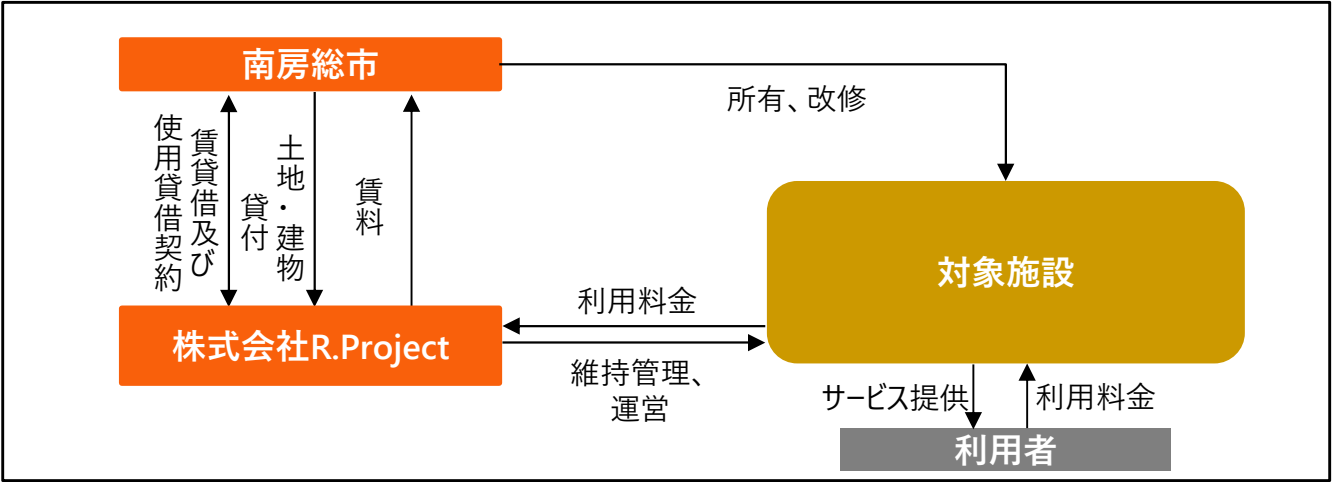
出所：電子国土基本図（国土地理院 2017年7月～9月撮影）を加工して撮影

掲載内容
に関する
問合せ先

南房総市商工観光部観光プロモーション課
TEL：0470-33-1091
MAIL:koryu@city.minamiboso.lg.jp

事業主体	千葉県南房総市（人口：33,337人 ※令和8年2月現在）
事業手法	賃貸借及び使用貸借 ※最初の8年半は使用貸借のみ
民間事業者の 業務内容	・運営業務（ホール、スタジオの貸し出し、宿泊施設の運営） ・維持管理業務（施設の維持管理・運営）
事業期間	10年間（令和5年10月～令和14年9月）※平成28年度より事業を開始し、4期目
事業費等	・改修費：約23百万円 ・賃貸借料：2百万円/年
活用した 補助金	・なし
事業者	株式会社R.Project（市外企業 平成28年～）
事業経緯	・平成26年8月 公募開始 ・平成28年3月 使用貸借契約締結（第1期） ・平成28年7月 供用開始 ・令和2年10月 使用貸借契約締結（第2期） ・令和4年10月 使用貸借契約締結（第3期） ・令和5年10月 賃貸借契約締結

事業スキーム図



白浜フローラルホール(千葉県南房総市)

作成時点：令和8年2月

ホール・福祉施設

合宿施設

検討経緯

- 市内唯一の中規模ホールである「白浜フローラルホール」及び隣接する市の福祉サービスの拠点である「白浜保健福祉センターはまゆう」は、ともに利用率が低下していたため、解体も含めて将来的な施設の在り方が検討されることとなった。
- 検討の結果、施設の維持管理負担を軽減しつつ活用を進めるには民間活力を導入することが最適だと判断され、**両施設の一体的な利活用**の公募が行われることとなった。

取組のポイント

- 可能な限り事業期間が長期に及ぶ提案を集めるため、**公募要領に10年以上の継続的な利用を求める旨**を記載した。
- 一定の規模のホールと宿泊機能を併設する希少性を踏まえて、民間事業者は**大人数のダンス・音楽系の学生団体をターゲット**に定め、利用者のニーズを考慮して、音響設備の拡充やホールに大規模な姿見鏡を設置するなどの工夫を凝らしている。
- 元々最初の5年半のみ無償貸与とする契約であったが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、議会での承認を得たうえで無償期間を3年延長した。
- 市と事業者の取り決めで、**閑散期には地域の市民活動等のために施設を開放**することとなっている。

得られた効果

- 都市部の高校生や大学生を中心に年間で3,000人程度が訪れ、**従来の市民ホールでは生まれなかった新たな来訪者層の呼び込みに成功**している。移住・定住促進の観点でも、本施設の利用を通じて、南房総市に関心を持つきっかけが生まれている。
- 解体も検討されていた市内で唯一の中規模ホールが維持されたことで、南房総市は成人式などの式典や市内の大規模音楽イベントを継続して市内で開催可能になった。また、市にとっては**維持管理費の削減**に成功している。

施設HP：<https://shirahamafh.com/>

■ 利活用前



写真出所：南房総市提供

■ 利活用後

